

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・償却原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

リース資産・・・リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

賞与引当金・・・翌期に支給する賞与のうち、支給対象期間が当期に帰属する支給見込額を計上している。

(4) リース取引の処理方法

① ファイナンス・リース取引

該当するものはない。

② 重要性の乏しいリース取引については、賃貸借処理に係る方法に準じた会計処理を適用している。

(5) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 会計方針の変更

変更なし。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	1,993,501,522	0	224,365	1,993,277,157
普通預金	6,498,478	224,365	0	6,722,843
小計	2,000,000,000	224,365	224,365	2,000,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	112,575,945	24,944,329	4,345,200	133,175,074
周年事業積立金	36,022,764	540	36,023,304	0
小計	148,598,709	24,944,869	40,368,504	133,175,074
合計	2,148,598,709	25,169,234	40,592,869	2,133,175,074

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	1,993,277,157	(1,993,277,157)	(0)	-
普通預金	6,722,843	(6,722,843)	(0)	-
小計	2,000,000,000	(2,000,000,000)	(0)	-
特定資産				
退職給付引当資産	133,175,074	-	-	(133,175,074)
周年事業積立金	0	(0)	(0)	-
小計	133,175,074	(0)	(0)	(133,175,074)
合計	2,133,175,074	(2,000,000,000)	(0)	(133,175,074)

5. 担保に供している資産

該当するものはない。

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当するものはない。

7. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
(貸倒引当金を直接控除した残額のみを記載した場合)

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未収金	143,970,021	0	143,970,021
合計	143,970,021	0	143,970,021

8. 保証債務等の偶発債務

該当するものはない。

9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

科目	帳簿価額	時価	評価損益
第153回利付国債	191,801,437	186,137,300	△ 5,664,137
第159回利付国債	196,207,270	173,812,800	△ 22,394,470
28年度4回北海道公募公債	100,000,000	99,040,000	△ 960,000
千葉県第28回20年公募公債	100,000,000	77,150,000	△ 22,850,000
兵庫県第40回20年公募公債	100,000,000	77,970,000	△ 22,030,000
千葉県第30回20年公募公債	100,000,000	77,880,000	△ 22,120,000
埼玉県第8回15年公募公債	100,000,000	86,090,000	△ 13,910,000
令和5年度第1回三重県公募公債(グリーンボンド)	10,000,000	9,519,000	△ 481,000
第248回共同発行市場公募地方債	200,000,000	191,140,000	△ 8,860,000
第24回大阪府公募公債	300,000,000	261,500,100	△ 38,499,900
島根県令和5年度第1回公募公債	100,000,000	87,337,400	△ 12,662,600
神奈川県第260回公募公債	200,000,000	190,180,000	△ 9,820,000
第147回利付国債	295,268,450	300,870,500	5,602,050
合計	1,993,277,157	1,818,627,100	△ 174,650,057

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内容	金額
経常収益への振替額	
基本財産運用益の振替	18,990,662
合計	18,990,662

11. 重要な後発事象

該当する事項はない。